

1 食中毒統計表

(1) 食中毒発生件数と患者数（昭和24年以降）

月 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
昭和 24	8/3 ②	3/2 ②	8/1	17/5 ①	41/3 ①	68/10④	210/8 ①	81/9 ①	494/34④	7/2	7/1	68/4 ②	1,012/82 ⑧
25	12/1	4/3 ①	12/4 ③	51/3 ①	24/13⑦	66/13④	33/9	82/11①	2,043/22	9/3 ②	41/1	3/2	2,740/85 ⑩
26	12/3	1/1	1/1 ①	3/2 ①	101/4	29/6	53/9	200/12①	284/12	826/20	1/1	5/4 ⑤	1,516/75 ⑧
27	1/1 ①	13/4	10/5 ①	8/2	3/2	28/8	154/20③	706/27	1,071/32	223/10	609/5 ①	6/3 ③	2,832/119⑨
28	5/1	8/1	4/2 ①	12/1	46/6	152/7	229/14	244/14	304/20	215/7	12/2	8/2	1,239/77 ①
29	13/2	5/3	10/3 ①	14/4	56/5	12/4	75/15②	389/27	1,028/53①	68/4	0/0	12/3	1,682/123④
30	10/4 ①	3/2	1,941/3	25/5 ③	78/6 ①	299/17①	1,539/78③	660/58	2,059/58①	310/8 ②	5/2	6/2	6,935/243⑫
31	8/1	398/9	67/13③	49/6	234/9	1,100/7 ①	155/9	239/23	833/30①	388/20	33/6	18/6	3,522/139⑤
32	26/2	144/2	21/2	0/0	20/3	25/8	263/15①	459/32	193/16	161/14	128/3 ①	52/3	1,492/100②
33	297/5 ②	23/5 ①	1/1 ①	34/5	100/5	216/13	79/9	756/34	914/35	70/5 ②	17/3	52/4	2,516/124⑥
34	19/3 ①	30/4	3/1	15/3	87/7 ①	252/9 ②	1,053/23	999/38②	990/42①	1,176/17③	23/3 ①	0/0	4,647/150⑪
35	0/0	374/5	54/4	83/6	59/5	392/10	1,440/46	577/45	1,151/59	990/12	6/3 ①	6/3	5,132/198①
36	13/3 ①	66/1	33/1	94/6	85/8	425/10	328/21	1,405/72④	2,269/65①	400/22②	59/9 ②	29/6	5,206/224⑩
37	7/2	25/4	423/4 ①	111/3	238/11	101/7	591/20	2,217/47①	1,175/64	970/11	181/5	173/3	6,212/181②
38	6/2 ①	8/1	12/1	34/3	300/7	604/12	794/28	1,091/61	1,847/28	256/3	67/2	5/1	5,024/149①
39	4/1	19/2	18/2	146/4	368/4	344/13	584/17①	1,135/70①	590/32①	65/5	36/5 ①	75/6 ①	3,384/161⑤

40	5/2 ①	14/2	31/1	135/5	159/8	427/13	1,109/41①	1,290/36①	280/19	31/3	149/3	38/2	3,668/135③
41	14/1	8/2	21/1	706/3	87/7 ①	55/5	164/14	847/40	551/26	63/10	305/7	652/10	3,473/126①
42	152/4	55/7	0/0	22/3 ①	163/14	580/16	425/44①	806/63	1,639/32	193/7	39/4	146/7	4,220/201②
43	8/3 ①	108/2	122/5	140/8	89/5	708/13	179/17	469/37	850/40	209/12	90/6	73/11	3,045/159①
44	74/7	94/2	350/5	186/6	346/6	968/13	530/28	597/62①	505/30	164/13	16/2	45/3	3,875/177①
45	87/5	255/3	600/4	3/2	531/20	709/13	374/20	593/38	343/24	1,309/16	7/3	54/6	4,865/154
46	19/5	246/7	3/1	87/6 ①	145/4	248/15	505/33	1,081/66①	280/18①	111/9	184/5	166/5 ①	3,075/174④
47	121/9	32/1	50/2	90/6	252/14②	1,425/15①	203/24	1,018/70①	498/32	690/14	82/4	28/3	4,489/194④
48	155/4	336/7	2/2	125/4	104/8	130/9	1,002/35①	394/38	343/21	177/8	68/4	116/5	2,952/145①
49	32/4	12/3	102/2	37/9 ①	106/7	34/10①	67/13	164/27	287/15	118/5	3/2	35/3	997/100②
50	15/1	9/2	88/7	73/6	116/5 ①	410/16①	417/43	1,165/44①	391/36	317/15	225/5	0/0	3,226/180③
51	4/2	104/5	314/7	11/4	297/12	390/8	258/12	354/23②	502/16①	153/7	2/2	121/9	2,510/107③
52	112/6 ①	5/1	130/1	88/5	282/6	426/15	687/55	289/14	306/23	7/3	128/10①	9/2	2,469/141②
53	28/4	158/2	61/3	107/8	24/4	1,408/13	130/19	402/41	200/17	684/5	92/2	89/5	3,383/123
54	114/6	216/6	74/4	310/6	141/10	189/13①	545/23	435/31	228/22	1,057/10	223/3	87/7	3,619/141①
55	313/8	353/5	7/2	41/5	226/9	442/15	562/22	332/26	1,134/44	170/9	557/2	234/8	4,371/155
56	127/7	370/7	393/7 ①	65/5	175/5	325/12	364/30	188/30	441/27	160/9	22/3	95/11	2,725/153①

患者数/発生件数 ○印内は死者数(再掲)

月 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
昭和 57	66/9	4/2	157/3	56/5	728/11	185/8 ①	131/11	351/36	129/11	670/9	44/2	188/7 ②	2,709/114③
58	42/7	35/3	262/7	190/8	13/4 ①	135/10	445/20	240/22	347/33	300/10	103/1	94/7	2,206/132①
59	77/6	328/5	744/4	36/4	23/3	285/11	780/33	176/27	437/18	19/4	360/3	105/4	3,370/122
60	30/5	33/2	855/2	26/2	19/3	955/5	136/16	392/26	577/25	176/8	7/3	130/9	3,336/106
61	86/7	31/5	190/2	15/2	39/3	841/10	221/13	339/19	782/24	40/8	150/1	76/3	2,810/97
62	25/3	42/1	98/4	28/3	186/6	61/4	458/12	631/17	450/13	38/5	1/1	57/5	2,075/74
63	530/4	21/2	21/1	140/2	1,158/9	116/7	86/10	79/11	184/13	35/5	36/3	9/1	2,415/68
平成 元	59/4	9/1	284/4	287/3	387/7	64/4	692/11	472/22	1,600/24	74/7	5/2	25/3	3,958/92
2	90/3	15/1	173/4	59/2	97/2	249/10	873/13	77/18	629/22	74/9	0/0	3/1	2,339/85
3	71/5	0/0	173/1	25/1	96/3	329/7	404/15	169/8	583/12	60/5	23/2	4/1	1,937/60
4	101/3	27/1	0/0	116/3	175/3	86/6	214/9	362/11	47/6	127/6	48/2	40/3	1,343/53
5	146/7	33/3	31/1	55/5	502/5	208/7	62/5	153/10	71/10	20/3	58/4	55/5	1,394/65

患者数／発生件数 ○印内は死者数（再掲）

(2) 最近5年間の患者数100名を越えた事件一覧

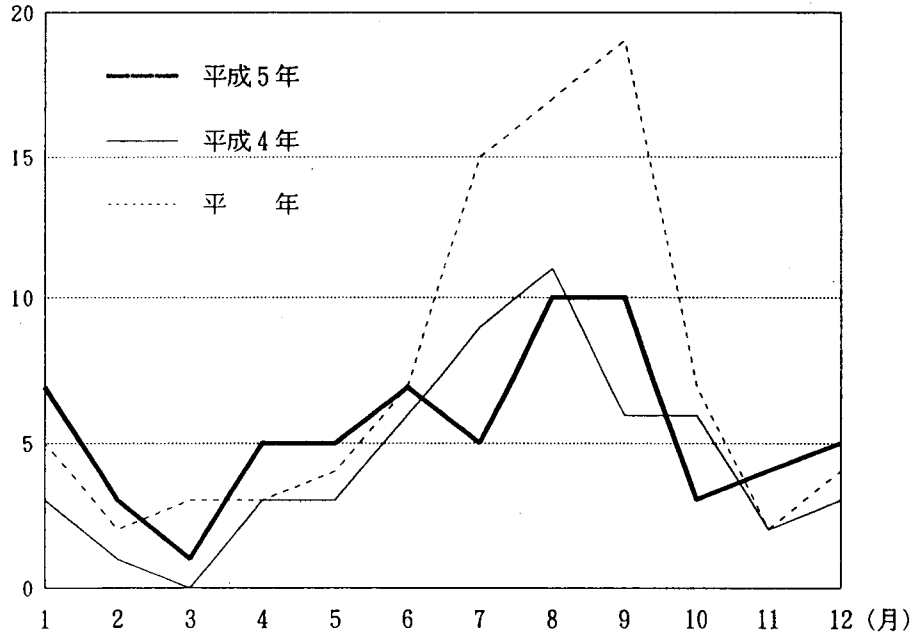
発 生 年月日	事件 No.	患者数	病 因 物 質	責 任 の 所 在	原 因 食 品	担 当 保健所
元. 3. 23	7	257	サルモネラ	飲食店(すし屋)	すし種及び刺身類	日 野
4. 4	10	260	ウェルシュ菌	不 明	不明	武 蔵 野
5. 10	13	149	カンピロバクター ・ジェジュニ	集団給食(学 校)	給食(小学校)	王 子
7. 13	27	117	黄色ブドウ球菌	飲食店(仕出し屋)	さけフレーク (弁当副食)	八 王 子
7. 15	29	480	カンピロバクター ・ジェジュニ	集団給食(学 校)	給食(小学校)	町 田
8. 21	48	103	腸炎ビブリオ	飲食店(仕出し屋)	仕出し弁当	江 戸 川
9. 8	60	262	腸炎ビブリオ	飲食店(仕出し屋)	仕出し弁当	江 戸 川
9. 14	70	104	サルモネラ	集団給食(事業所)	ババロア	玉 川
9. 20	74	374	ウェルシュ菌	集団給食(学 校)	給食(小学校)	本 郷
9. 22	76	105	サルモネラ	集団給食(事業所)	ポテトサラダ	玉 川
9. 29	78	385	サルモネラ	飲食店(一 般)	自家製マヨネーズ	麴 町
2. 3. 22	7	118	黄色ブドウ球菌	飲食店(仕出し屋)	仕出し弁当	荏 原
6. 26	22	116	腸炎ビブリオ	飲食店(すし屋)	仕出し弁当	小 石 川
7. 20	27	146	黄色ブドウ球菌	飲食店(仕出し屋)	五目御飯・幕の内弁当	練 馬
7. 25	30	550	下痢原性大腸菌	飲食店(仕出し屋)	仕出し弁当	蒲 田
7. 29	35	103	ウェルシュ菌	集団給食(事業所)	小松菜とえのき茸の 煮びたし	板 橋
9. 2	55	208	腸炎ビブリオ	飲食店(集団給食)	給食(特別食)	麴 町
9. 17	72	122	サルモネラ	飲食店(一 般)	仕出し弁当	浅 草
3. 3. 6	6	173	ウェルシュ菌	飲食店(仕出し屋)	チキンのソース煮	青 梅
6. 8	12	237	サルモネラ	飲食店(仕出し屋)	仕出し弁当・会食料理	府 中
7. 13	20	137	腸炎ビブリオ	飲食店(旅 館)	結婚披露宴の食事	赤 坂
9. 6	43	225	腸炎ビブリオ	飲食店(仕出し屋)	仕出し弁当	赤 羽
4. 4. 28	7	111	カンピロバクター ・ジェジュニ	集団給食(学 校)	給食(小学校)	赤 羽
5. 24	9	161	黄色ブドウ球菌	飲食店(仕出し屋)	弁当	浅 草
8. 20	32	234	下痢原性大腸菌	飲食店(仕出し屋)	仕出し弁当(ケーター リング給食を含む)	町 田
5. 5. 10	17	152	カンピロバクター ・ジェジュニ	飲食店(旅館)	旅館の食事	本 郷
5. 19	20	316	不 明	飲食店(仕出し屋)	仕出し弁当	志 村
6. 22	25	142	下痢原性大腸菌	集団給食(学 校)	学校給食	砧

(3) 平成5年・平成4年・平年の食中毒月別比較

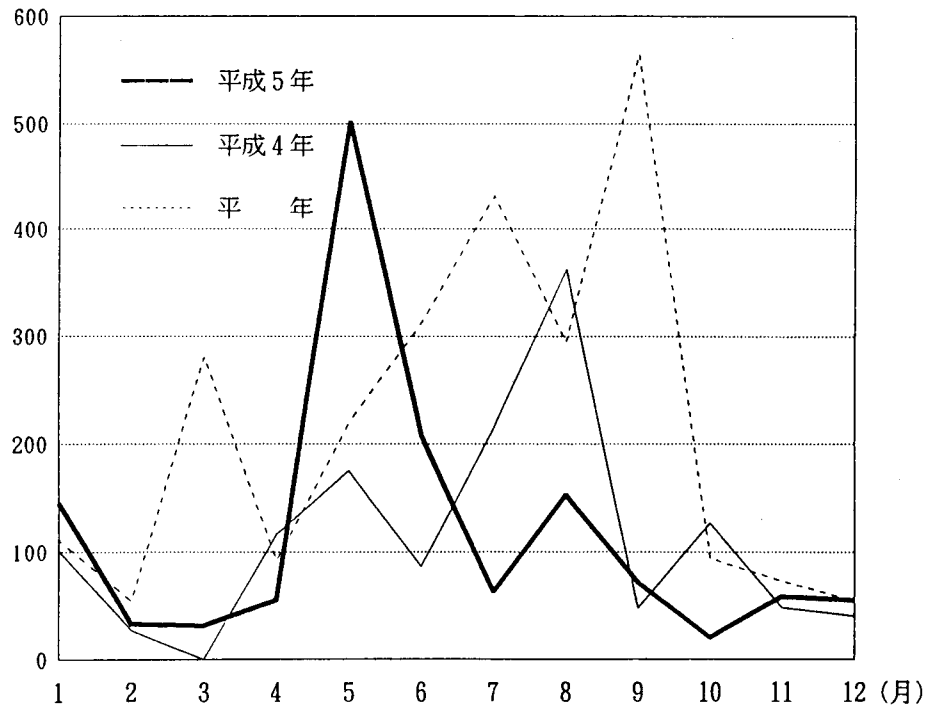
区分 月	発 生 件 数			患 者 数		
	5 年	4 年	平 年	5 年	4 年	平 年
合 計	65	53	89	1,394	1,343	2,578
1	7	3	5	146	101	111
2	3	1	2	33	27	54
3	1	0	3	31	—	280
4	5	3	3	55	116	92
5	5	3	4	502	175	219
6	7	6	7	208	86	312
7	5	9	15	62	214	431
8	10	11	18	153	362	294
9	10	6	19	71	47	564
10	3	6	7	20	127	94
11	4	2	2	58	48	73
12	5	3	4	55	40	54

注) 平年とは過去10年間(昭和58～平成4年)の算術平均。

①月別食中毒発生件数グラフ
(件数)



②月別食中毒患者数グラフ
(患者数)

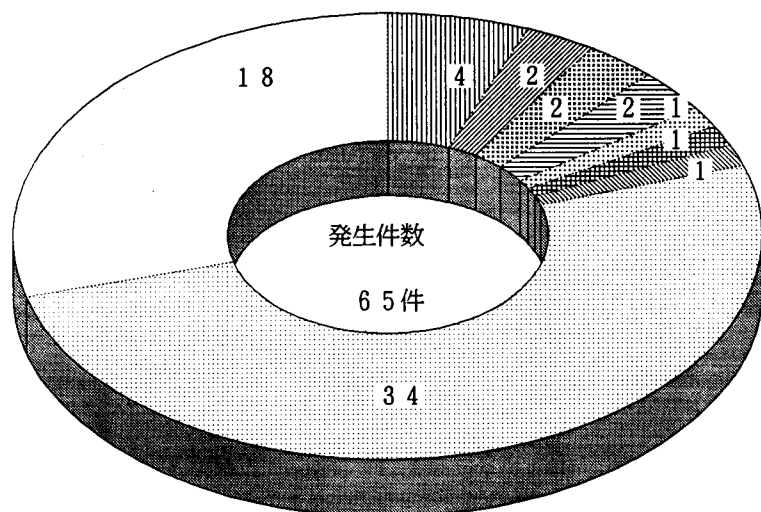


(4) 原因食品別食中毒発生状況

発生状況 原因食品		件数	患者数	死者数	構成比 (%)		備 考
					件数	患者数	
合 計		65	1,394	0	100.0	100.0	
魚介類	貝 類	—	—	—	—	—	—
	ふ ぐ	1	5	0	1.5	0.4	シマフグの肝臓
	そ の 他	1	16	0	1.5	1.1	刺身類
魚加工類	魚肉ねり製品	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	2	69	0	3.1	4.9	イカ焼、タコサラダ各1件
肉類及びその加工品		—	—	—	—	—	—
卵類及びその加工品		1	5	0	1.5	0.4	うずら卵(疑い)
乳類及びその加工品		—	—	—	—	—	—
穀類及びその加工品		4	39	0	6.2	2.8	にぎりめし、にぎりめし・野沢菜油炒め、カツ丼・カキ玉丼・親子丼、チャーハン各1件
野菜の類加工及び品	豆 類	—	—	—	—	—	—
	き の こ 類	1	4	0	1.5	0.3	カキシメジ
	そ の 他	1	2	0	1.5	0.1	バイケイソウ
菓 子 類		1	5	0	1.5	0.4	抹茶ケーキ・レアチーズケーキ
複 合 調 理 食 品		—	—	—	—	—	—
す し 類		1	16	0	1.5	1.1	にぎり寿司
そ の 他		34	992	0	52.3	71.2	会食料理14件、仕出し弁当6件、家庭の食事4件、弁当2件、給食2件、茶、インド料理、バーベキュー、賄い料理、旅館の食事、店の昼食各1件
不 明		18	241	0	27.7	17.3	—

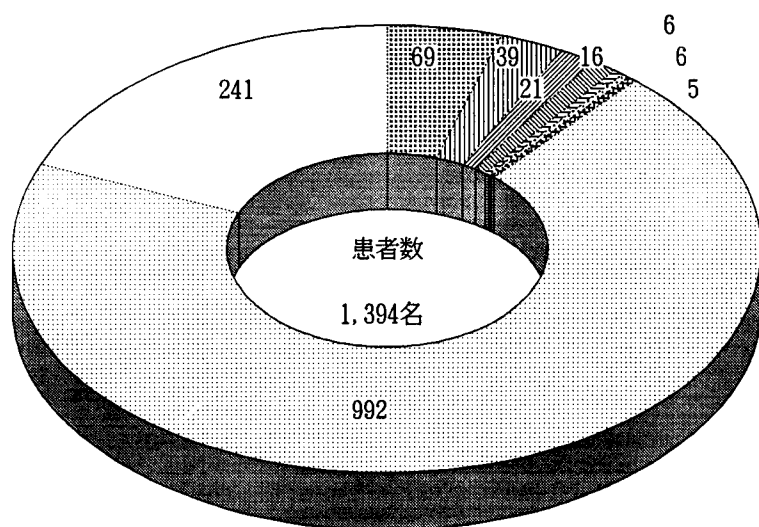
注) 構成比は、四捨五入の関係から必ずしも合計が100.0%とならない場合がある。

①原因食品別食中毒発生件数



	件数	構成比
合計	65	(100.0%)
穀類及びその加工品	4	(6.2)
魚介類	2	(3.1)
魚介類加工品	2	(3.1)
野菜及びその加工品	2	(3.1)
卵類及びその加工品	1	(1.5)
菓子類	1	(1.5)
すし類	1	(1.5)
その他	34	(52.3)
不明	18	(27.7)

②原因食品別食中毒患者数



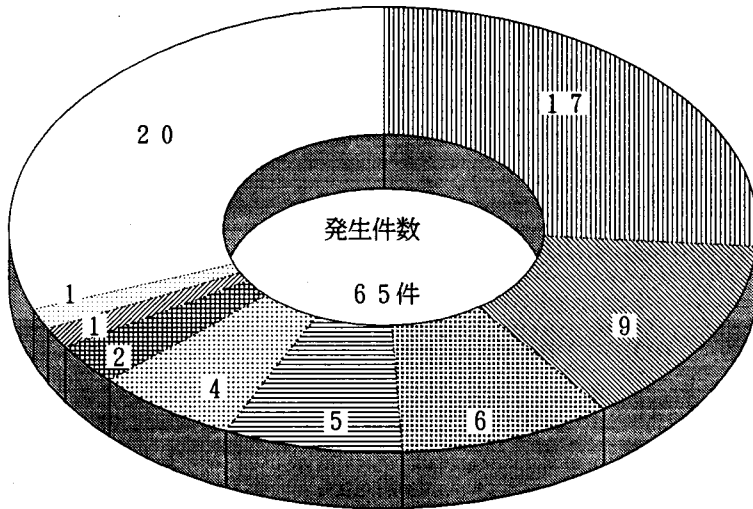
	患者数	構成比
合計	1,394	(100.0%)
魚介類加工品	69	(4.9)
穀類及びその加工品	39	(2.8)
魚介類	21	(1.5)
すし類	16	(1.1)
野菜類及びその加工品	6	(0.4)
卵類及びその加工品	5	(0.4)
菓子類	5	(0.4)
その他	992	(71.2)
不明	241	(17.3)

(5) 病因物質別食中毒発生状況

発生状況 病因物質		件数	患者数	死者数	構成比(%)		備考
					件数	患者数	
合計		65	1,394	0	100.0	100.0	
細菌性	サルモネラ	17	149	0	26.2	10.7	会食料理、仕出し弁当、家庭の食事各2件、うずらの卵(推定)、抹茶ケーキ・レアチーズケーキ、カツ丼・カキ玉丼・親子丼、インド料理、給食、店の昼食各1件、不明5件
	黄色ブドウ球菌	6	69	0	9.2	4.9	弁当2件、にぎりめし、にぎりめし・野沢菜油炒め、仕出し弁当各1件、不明1件
	ボツリヌス菌	—	—	—	—	—	—
	腸炎ビブリオ	9	129	0	13.8	9.3	刺身類、イカ焼、タコサラダ、会食料理、家庭の食事、賄い料理各1件、不明3件
	下痢原性大腸菌	5	195	0	7.7	14.0	会食料理1件、不明4件
	バチルス・セレウス	1	7	0	1.5	0.5	チャーハン
	ウェルシュ菌	1	65	0	1.5	4.7	仕出し弁当
	カンピロバクター・ジェジュニ	2	155	0	3.1	11.1	旅館の食事、家庭の食事各1件
化学物質	動物性	1	5	0	1.5	0.4	シマフグの肝臓
	植物性	2	6	0	3.1	0.4	カキシメジ、バイケイソウ各1件
	ニコチン	1	5	0	1.5	0.4	茶
不明		20	609	0	30.8	43.7	会食料理10件、仕出し弁当2件、にぎり寿司、バーベキュー、給食各1件、不明5件

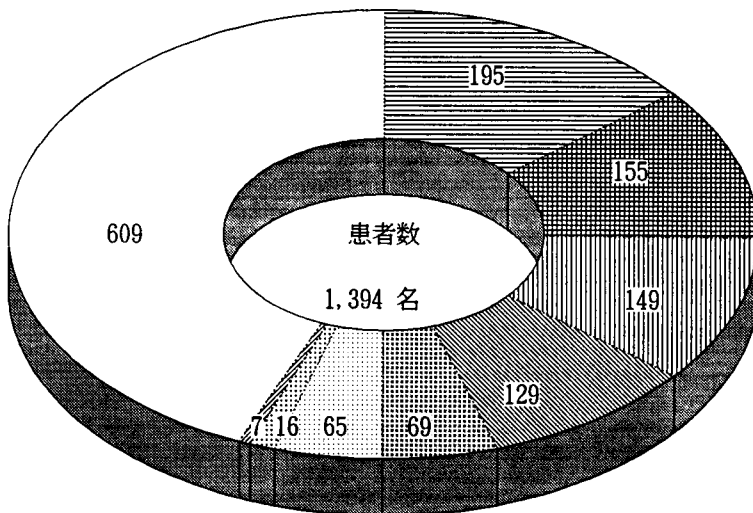
注) 構成比は四捨五入の関係から、必ずしも合計が100.0%とならない場合がある。

①病因物質別食中毒発生件数



合 計	件数	構成比
不明	20	(30.8)
サルモネラ	17	(26.2)
腸炎ビブリオ	9	(13.8)
黄色ブドウ球菌	6	(9.2)
下痢原性大腸菌	5	(7.7)
化学物質	4	(6.2)
カンピロバクター	2	(3.1)
バチルス・セレウス	1	(1.5)
ウェルシュ菌	1	(1.5)

②病因物質別食中毒患者数



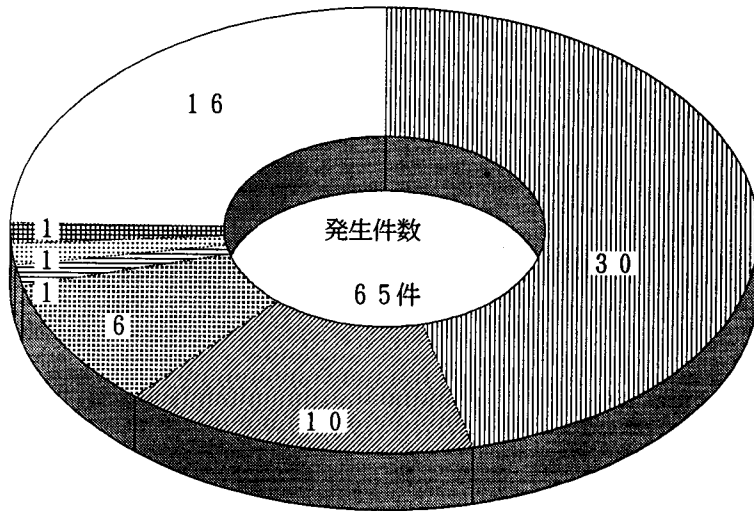
合 計	患者数	構成比
不明	609	(43.7)
下痢原性大腸菌	195	(14.0)
カンピロバクター	155	(11.1)
サルモネラ	149	(10.7)
腸炎ビブリオ	129	(9.3)
黄色ブドウ球菌	69	(4.9)
ウェルシュ菌	65	(4.7)
化学物質	16	(1.1)
バチルス・セレウス	7	(0.5)

(6) 責任の所在別食中毒発生状況

発生状況 責任の所在		件数	患者数	死者数	構成比 (%)		備考
					件数	患者数	
合計		65	1,394	0	100.0	100.0	
飲食店営業	(小計)	(30)	(954)	(0)	(46.2)	(68.4)	—————
	一般飲食店	18	285	0	27.7	20.4	会食料理12件(Sal×2, Vp×1, Ec×1, 不明×8) 仕出し弁当3件(Sal×1, Sta×1, 不明×1) チャーハン1件(Bc)、茶(化)1件、店の昼食1件(Sal)
	すし屋	4	61	0	6.2	4.4	刺身類1件(Vp)、シマフグの肝臓1件(動)、にぎり寿司1件(不明)、会食料理1件(不明)
	仕出し屋	3	399	0	4.6	28.6	仕出し弁当3件(Sal×1, Cp×1, 不明×1)
	弁当屋	3	22	0	4.6	1.6	カツ丼・カキ玉丼・親子丼1件(Sal)、にぎりめし・野沢菜油炒め1件(Sta)、弁当1件(Sta)
	旅館・ホテル	2	187	0	3.1	13.4	旅館の食事1件(Camp)、会食料理1件(不明)
	(小計)	(6)	(234)	(0)	(9.2)	(16.8)	—————
集団給食	事業所	3	64	0	4.6	4.6	給食1件(Sal×1, 不明×1)、不明1件(Ec)
	学校	1	142	0	1.5	10.2	不明1件(Ec)
	寮・寄宿舎	2	28	0	3.1	2.0	にぎりめし1件(Sta)、弁当1件(Sta)
菓子製造業		1	5	0	1.5	0.4	抹茶ケーキ・レアチーズケーキ1件(Sal)
そう菜製造業		1	28	0	1.5	2.0	インド料理1件(Sal)
家庭		10	38	0	15.4	2.7	家庭の食事4件(Sal×2, Camp×1, 不明×1)、バイケイソウ1件(植)、カキシメジ1件(植)、タコサラダ1件(Vp)、うずらの卵(疑い)1件(Sal)、賄い料理1件(Vp)、バーベキュー1件(不明)
その他(模擬店)		1	66	0	1.5	4.7	イカ焼1件(Vp)
不明		16	69	0	24.6	4.9	不明16件(Sal×5, Vp×2, Ec×2, Sta×1, 不明×6)

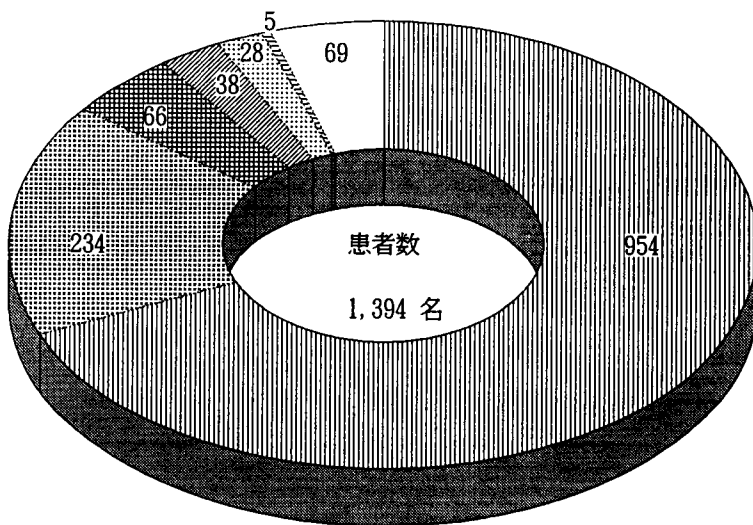
注) 構成比は四捨五入の関係から必ずしも合計が100.0%とならない場合がある。

①責任の所在別食中毒発生件数



	件数	構成比
合 計	65	(100.0%)
飲食店営業	30	(46.2)
//// 家 庭	10	(15.4)
集団給食	6	(9.2)
≡ 菓子製造業	1	(1.5)
そう菜製造業	1	(1.5)
その他(模擬店)	1	(1.5)
□ 不 明	16	(24.6)

②責任の所在別食中毒患者数



	患者数	構成比
合 計	1,394	(100.0%)
飲食店営業	954	(68.4)
集団給食	234	(16.8)
その他(模擬店)	66	(4.7)
//// 家 庭	38	(2.7)
そう菜製造業	28	(2.0)
≡ 菓子製造業	5	(0.4)
□ 不 明	69	(4.9)

(7) 責任の所在別・月別・病因物質別食中毒発生状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
飲食店 営業	一般飲食店	不2(25)	不2(25)	不1(31)	S2(13) 不1(12)		S1(35)	V1(31)	B1(7)	S1(4) E1(21)	不1(17)
	すし屋								V1(16)		
	仕出し屋	Cp1(65)				不1(316)				S1(18)	
	弁当屋					St1(9)	St1(1)			S1(12)	
	旅館・ホテル	不1(35)				C1(152)					
集団給食	事業所						不1(20)		S1(14) E1(30)		
	学校						E1(142)				
	寮・寄宿舎					St1(19)			St1(9)		
菓子製造業							S1(5)				
そう菜製造業								S1(28)			
家庭		S1(5)			植1(2)	不1(6)	V1(3)		V1(6)	S1(4) V1(3) 植1(4)	S1(2)
その他(模擬店)									V1(66)		
不明		不2(16)	不1(8)		不1(28)		S1(2)	S2(2) V1(1)	S1(3) St1(1) 不1(1)	S1(2) V2(3)	E1(1)
合計		7(146)	3(33)	1(31)	5(55)	5(502)	7(208)	5(62)	10(153)	10(71)	3(20)
サルモネラ(S)		1(5)			2(13)		3(42)	3(30)	2(17)	5(40)	1(2)
黄色ブドウ球菌(St)						2(28)	1(1)		2(10)		
腸炎ビブリオ(V)							1(3)	2(32)	3(88)	3(6)	
下痢原性大腸菌(E)							1(142)		1(30)	1(21)	1(1)
ウェルシュ菌(Cp)		1(65)									
バチルス・セレウス(B)									1(7)		
カンピロバクター(C)						1(152)					
動物性自然毒(動)											
植物性自然毒(植)					1(2)					1(4)	
化学物質(化)											
不明(不)		5(76)	3(33)	1(31)	2(40)	2(322)	1(20)		1(1)		1(17)

11月	12月	合計	Sal	Sta	Vp	Ec	Cp	Bc	Camp	動	植	化	不明
St1(30) 化1(5) 不1(22)	不1(7)	18(285)	4(52)	1(30)	1(31)	1(21)		1(7)				1(5)	9(139)
	動1(5) 不2(40)	4(61)			1(16)					1(5)			2(40)
		3(399)	1(18)				1(65)						1(316)
		3(22)	1(12)	2(10)									
		2(187)							1(152)				1(35)
		3(64)	1(14)			1(30)							1(20)
		1(142)				1(142)							
		2(28)		2(28)									
		1(5)	1(5)										
		1(28)	1(28)										
	C1(3)	10(38)	3(11)		3(12)				1(3)		2(6)		1(6)
		1(66)			1(66)								
E1(1)		16(69)	5(9)	1(1)	3(4)	2(2)							5(53)
4(58)	5(55)	65(1,394)											
		17(149)											
1(30)		6(69)											
		9(129)											
1(1)		5(195)											
		1(65)											
		1(7)											
	1(3)	2(155)											
	1(5)	1(5)											
		2(6)											
1(5)		1(5)											
1(22)	3(47)	20(609)											

(8) サルモネラ関係

① サルモネラ食中毒における菌型分類 (最近10年間)

年次		59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	合 計
菌 型	件 数 (患者数)	13 (70)	9 (152)	10 (249)	7 (158)	11 (125)	25 (1155)	20 (298)	22 (739)	11 (193)	17 (149)	145 (3,288)
O 4	S.Typhimurium	8 (31)	3 (37)	2 (3)	4 (14)	2 (31)	3 (19)	3 (6)	3 (124)	2 (5)	3 (10)	33 (280)
	S.Paratyphi B	1 (3)						1 (17)				2 (20)
	S.Heidelberg								1 (2)			1 (2)
	S.Derby						1 (4)					1 (4)
	S.Brandenburug	1 (7)										1 (7)
	不 明								1 (1)			1 (1)
O 4 + O 8	S.Paratyphi B S.Litchfied			1 (62)								1 (62)
O 7	S.Montevideo	1 (17)	1 (12)			2 (10)		2 (14)	1 (89)	3 (139)	1 (1)	11 (282)
	S.Infantis	1 (4)									1 (12)	2 (16)
	S.Thompson				1 (1)			2 (131)	1 (7)		1 (1)	5 (140)
	S.Thompson S.Potsdam								1 (43)			1 (43)
	S.Braenderup				1 (23)	1 (28)						2 (51)
	S.Bareilly										2 (37)	2 (37)
	S.Singapore							1 (5)				1 (5)
S.Virchow										1 (28)	1 (28)	

菌 型		年 次										合 計
		59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	
O 7	S.Mbandaka							1				1
	S.Tennessee S.Thompson							(56)				(56)
O 7 + O 8	S.Infantis						1					1
	S.Hadar						(27)					(27)
O 7 + O 18	S.Riggil		1									1
	S.Cerro		(4)									(4)
O 7 + O 35 + O 1, 3, 19	S.Thompson										1	1
	S.Anecho										(4)	(4)
	S.Senftenberg											
O 8	S.Newport			1								1
	S.Litchfield	1		4		3	2					10
	S.Hadar		1 *		1		1		3			6
	S.Blockley		(70)		(120)		(7)		(19)			(216)
	不 明					1						1
					(1)						(1)	
O 9	S.Enteritidis			2		2	16	8	10	6	7	51
	S.Panama		1									1
	不 明		(14)					1				1
								(1)			(1)	
O 3, 10	S.Anatum		1									1
			(9)									(9)
O 18	S.Cerro		1									1
			(6)									(6)
O 39	S.Champaign								1			1
									(1)			(1)
不 明							1					1
							(2)					(2)

* 1 サルモネラ、黄色ブドウ球菌、ビブリオフルビアリスの混合発生

②サルモネラによる食中毒一覧表

番号	事件 NO.	発 生 月 日	原 因 施 設	患者数	喫食者 数	原 因 食 品	S a l 菌 群	菌 型 分 類
1	5	1. 23	家 庭	5	5	うずらの卵推定	O 4	S.Typhimurium
2	1 4	4. 10	飲食店（一 般）	3	3	会食料理	O 4	S.Typhimurium
3	1 6	4. 29	飲食店（一 般）	1 0	2 5	会食料理（わらわ推定）	O 9	S.Enteritidis
4	2 6	6. 26	不 明	2	不 明	不 明	O 7	S.Bareilly
5	2 7	6. 26	菓子製造業	5	5	ケーキ類	O 9	S.Enteritidis
6	2 8	6. 27	飲食店（一 般）	3 5	7 3	仕出し弁当	O 7	S.Bareilly
7	2 9	7. 10	不 明	1	不 明	不 明	O 7	S.Thompson
8	3 1	7. 26	そう菜製造業	2 8	1 1 6	インド料理	O 7	S.Virchow
9	3 3	7. 29	不 明	1	不 明	不 明	O 7	S.Monteideo
1 0	3 7	8. 16	不 明	3	不 明	不 明	O 9	S.Enteritidis
1 1	4 0	8. 24	集団給食（事業所）	1 4	不 明	給食	O 9	S.Enteritidis
1 2	4 5	9. 2	飲食店（一 般）	4	4	店の食事	O 7 + O35+ O1, 3, 19	S.Thompson S.Anecho S.Senftenberg
1 3	4 6	9. 8	飲食店（仕出し屋）	1 8	4 6	仕出し弁当	O 9	S.Enteritidis
1 4	4 8	9. 16	飲食店（弁 当）	1 2	1 2	か丼・炸玉丼・親子丼	O 7	S.Infantis
1 5	5 1	9. 25	家 庭	4	4	家庭の食事	O 9	S.Enteritidis
1 6	5 3	9. 29	不 明	2	不 明	不 明	O 4	S.Typhimurium
1 7	5 6	10. 26	家 庭	2	2	家庭の食事	O 9	S.Enteritidis

③サルモネラを検出した有症苦情、関連事件

有症苦情

番号	発月 生日	患者数	喫食品	S a l 菌 群	菌 型 分 類
1	5. 9	1	ホッキ貝のサラダ ほか	O 9	S.Enteritidis
2	7. 5	1	不明	O 4	S.Typhimurium
3	8. 9	1	飲食店での食事 ほか	O 7	S.Infantis
4	8. 30	3	ネギトロ丼 ほか	O 7	S.Thompson
5	9. 8	3	ネギトロ丼 ほか	O 4	S.Typhimurium

関連事件

番号	発月 生日	患者数	原因食品または喫食品	S a l 菌 群	菌 型 分 類	
1	4. 14	248	スパゲッティサラダ	O 9	S.Enteritidis	※
2	4. 23	53	旅館の食事	O 4	S.Typhimurium	※
3	5. 8	5	不明	O 9	S.Enteritidis	※
4	5. 21	17	仕出し弁当	O 9	S.Enteritidis	※
5	5. 21	6	不明	O 4	S.Typhimurium	※
6	5. 22	158	かに豆腐（茶碗蒸し様）	O 9	S.Enteritidis	※
7	6. 5	171	ココナッツゼリー	O 9	S.Enteritidis	※
8	6. 13	31	サーロインステーキ（推定）	O 9	S.Enteritidis	※
9	6. 21	229	結婚披露宴の食事	O 8	不明	※
10	7. 12	34	旅館料理（推定）	O 7	S.Braenderup	※
11	7. 19	35	仕出し弁当	O 9	S.Enteritidis	※
12	7. 19	1	不明	O 9	S.Enteritidis	※
13	7. 25	116	旅館の食事	O 7 O 8	S.Thompson S.Litchfield	※
14	7. 25	47	会食料理	O 7	不明	※
15	8. 4	2	不明	O 9	S.Enteritidis	
16	8. 24	49	仕出し弁当	O 9	S.Enteritidis	※
17	8. 28	30	給食（推定）	O 4	S.Typhimurium	※
18	9. 26	84	結婚披露宴の食事	O 4	S.Typhimurium	※
19	10. 9	73	仕出し弁当	O 9	S.Enteritidis	※
20	10. 10	65	結婚披露宴の食事（推定）	O 9	S.Enteritidis	※
21	10. 20	27	伊勢エビの素焼	O 9	S.Enteritidis	※
22	10. 31	30	ホタテ貝クリーム煮	O 9	S.Enteritidis	※
23	11. 10	23	不明	O 9	S.Enteritidis	※
24	11. 13	244	伊勢エビ姿焼	O 9	S.Enteritidis	※
25	11. 27	96	会席料理	O 9	S.Enteritidis	※

注）※は、食中毒として処理したもの

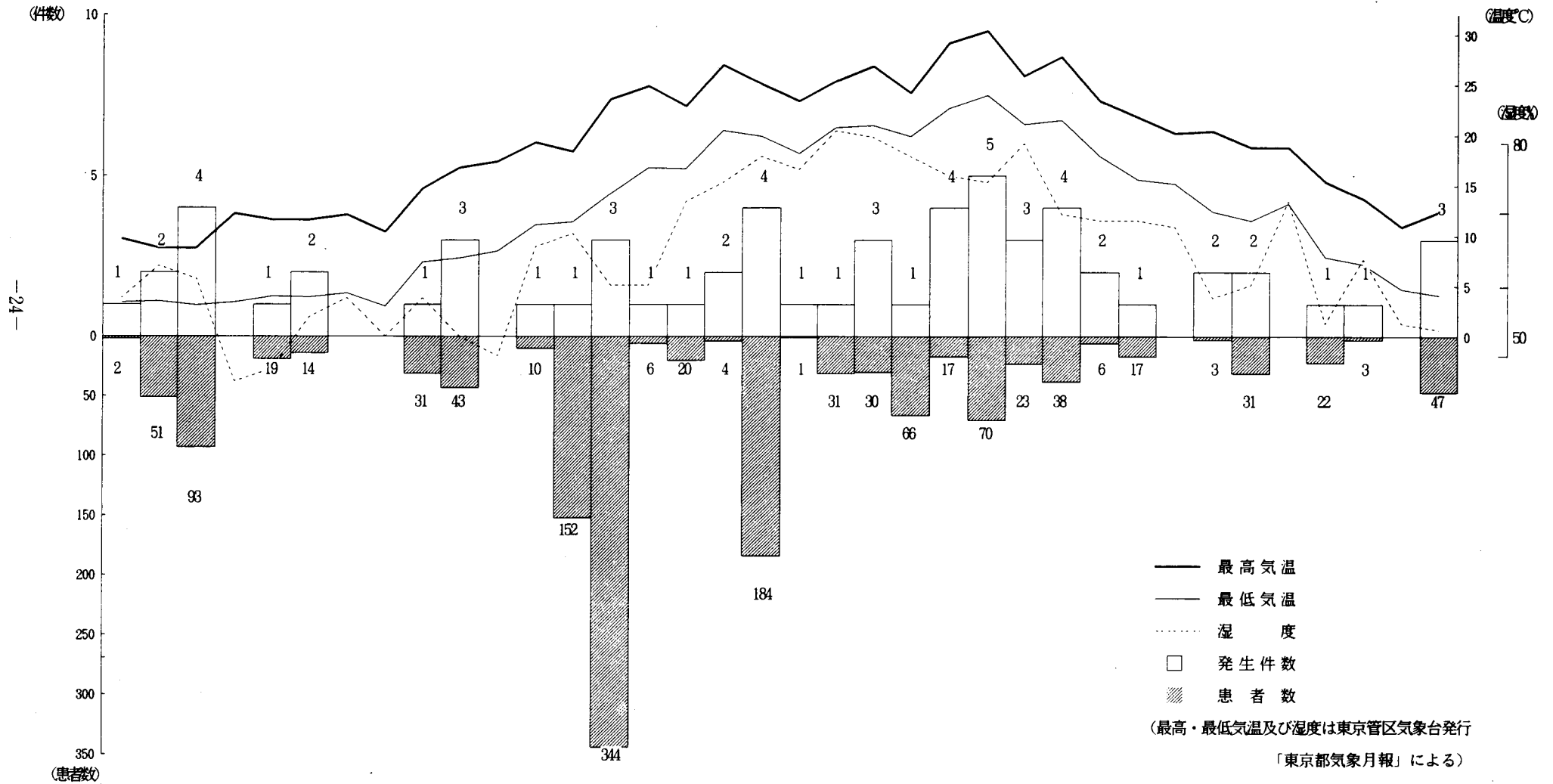
(9) 月別・食品別食中毒発生状況

食品名		月		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
		(患者数)		7 (146)	3 (33)	1 (31)	5 (55)	5 (502)	7 (208)	5 (62)
魚介類	シマフグの肝臓									
	刺身類									
魚介類 加工品	イカ焼き									
	タコサラダ									
卵加工類	うずら卵 (推定)	Sal 1(5)								
穀類及びその加工品	にぎりめし							Sta 1(19)		
	にぎりめし・野菜油炒め								Sta 1(1)	
	カツ丼・カキ玉 丼・親子丼									
	チャーハン									
野菜類及びその加工品	カキシメジ									
	バイケイソウ						植 1(2)			
菓子類	抹茶ケーキ・レアチーズケーキ								Sal 1(5)	
すし類	にぎりずし									
その他	会食料理						Sal 1(3)			
	会食料理 (和食)	不 2(25)	不 1(19)							Vp 1(31)
	会食料理 (洋食)	不 1(35)				Sal 1(10)				
	会食料理 (韓国)		不 1(6)							
	会食料理 (台湾)			不 1(31)	不 1(12)					
	仕出し弁当	Cp 1(65)						不 1(316)	Sal 1(35)	
	家庭の食事									
	弁当							Sta 1(9)		
	旅館の食事							Camp1(152)		
	バーベキュー							不 1(6)		
	賄い料理								Vp 1(3)	
	インド料理									Sal 1(28)
	給食								不 1(20)	
店の昼食										
茶										
不明	不明	不 2(16)	不 1(8)				不 1(28)		Ec Sal 1(142) Vp 1(2)	Sal 2(2) Vp 1(1)

8 月	9 月	10月	11月	12月	合 計	備 考
10 (153)	10 (71)	3 (20)	4 (58)	5 (55)	65 (1,394)	
				動 1(5)	1 (5)	飲食店(すし屋)
Vp 1(16)					1 (16)	飲食店(すし屋)
Vp 1(66)					1 (66)	その他(模擬店)
	Vp 1(3)				1 (3)	家庭
					1 (5)	家庭
					1 (19)	集団給食(寮)
					1 (1)	飲食店(弁当屋)
	Sal 1(12)				1 (12)	飲食店(弁当屋)
Bc 1(7)					1 (7)	飲食店(一般)
	植 1(4)				1 (4)	家庭
					1 (2)	家庭
					1 (5)	菓子製造業
				不 1(16)	1 (16)	飲食店(すし屋)
					1 (3)	飲食店(一般)
	Ec 1(21)	不 1(17)		不 1(24)	7 (137)	飲食店(一般6件, すし屋1件)
				不 1(7)	3 (52)	飲食店(一般2件, ホテル1件)
					1 (6)	飲食店(一般)
					2 (43)	飲食店(一般)
	Sal 1(18)		Sta 1(30) 不 1(22)		6 (486)	飲食店(一般3件, 仕出し屋3件)
Vp 1(6)	Sal 1(4)	Sal 1(2)		Camp 1(3)	4 (15)	家庭4件
Sta 1(9)					2 (18)	飲食店(弁当屋) 集団給食(寮)
					1 (152)	飲食店(旅館)
					1 (6)	家庭
					1 (3)	家庭
					1 (28)	そう菜製造業
Sal 1(14)					2 (34)	家庭1件、集団給 食(事業所)1件
	Sal 1(4)				1 (4)	飲食店(一般)
			化 1(5)		1 (5)	飲食店(一般)
Sal 1(3) Sta 1(1) Ec 1(30) 不 1(1)	Vp 2(3) Sal 1(2)	Ec 1(1)	Ec 1(1)		18 (241)	不明18件

(10) 気象と食中毒発生状況（化学性食中毒を除く）

月	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
最高気温	9.7	8.8	8.8	12.2	11.6	11.6	12.1	10.4	14.7	16.8	17.4	19.3	18.4	23.6	24.9	22.9	27.0	25.1	23.4	25.4	23.9	24.2	29.2	30.4	25.9	27.8	23.4	21.8	20.2	20.4	18.8	18.8	15.4	13.7	10.9	12.4
最低気温	3.4	3.5	3.1	3.4	4.0	3.9	4.3	3.0	7.4	7.8	8.5	11.1	11.4	14.2	16.8	16.7	20.5	19.9	18.2	20.8	21.0	19.9	22.7	24.0	21.1	21.5	17.9	15.6	15.2	12.4	11.5	13.2	7.9	7.2	4.7	4.1
湿度	56	61	59	43	45	53	56	50	56	50	47	64	66	58	58	71	74	78	76	82	81	78	75	74	80	69	68	68	67	56	58	71	52	62	52	51



(最高・最低気温及び湿度は東京管区気象台発行

「東京都気象月報」による)

(1) 食中毒事件一覧表

※) ○付番号の事例は、食中毒事件概要に掲載

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要	
1	発症月日時	1月7日 1:00~2:00		<p>医師から食中毒症状を呈した2名の患者が入院した旨の届出があった。</p> <p>2名の患者は夫婦であり、3食とも共通の食事であった。1月5日昼食はにぎりずしと生かき、夕食はしじみ弁当、1月6日昼食はカツカレー、夕食はしゃぶしゃぶをそれぞれ喫食していた。各施設とも他に同一の発症者は確認できなかった。病因物質も不明となったが、患者便からSRVが検出され、ウイルスの関与が推定された。</p>	
	発生場所	府中市内患者自宅			
	原因食品	不明			
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便1/2(+))SRV)			
	責任の所在	不明			
	担当保健所	府中	備考		
	患者数 喫食者数	2 不明	患者数累計		
月別累計			年間累計		
		2	2		

番号	喫食月日時	1月14日 18:30		事 件 概 要	
2	発症月日時	1月15日 0:00~16日 21:30		<p>職員10名が1月14日夕方に新年会の会食を行ったところ、6名が食中毒症状を呈した旨、事業所から届出があった。当日、同店では他に4グループ利用があったが、1グループから同様の患者発生が確認された。食中毒菌は検出されなかったが、患者便から高率にSRVが検出され、ウイルスの関与が推定された。χ^2検定の結果、会食料理のうち、酢ガキが原因食品と推定された。</p>	
	発生場所	葛飾区内患者自宅ほか			
	原因食品	会食料理(和食、酢ガキ推定)			
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便5/9(+))SRV)			
	責任の所在	飲食店営業(一般)、日本料理			
	担当保健所	葛飾北	備考		
	患者数 喫食者数	16 25	患者数累計		
月別累計			年間累計		
		18	18		

番号	喫食月日時	1月14日 19:00		事 件 概 要	
3	発症月日時	1月15日 13:00~16日 20:00		<p>病院の職員36名がホテルで新年会の会食を行ったところ、18名が吐き気、下痢、腹痛などの症状を呈し、診察した医師から食中毒の疑いがある旨、届出があった。当該ホテルの宴会場は他に4グループの利用があったが、そのうち、2グループから類似患者の発生が確認された。病因物質は不明となった。しかし、患者全員が喫食している食品は生カキだけであったため、原因食品と推定された。</p>	
	発生場所	文京区内患者自宅ほか			
	原因食品	会食料理(洋食、生カキ推定)			
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便0/14(-))			
	責任の所在	飲食店営業(ホテル)			
	担当保健所	渋谷	備考		
	患者数 喫食者数	35 160	患者数累計		
月別累計			年間累計		
		53	53		

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
4	発症月日時	1月21日 16:30~22日 8:00		<p>おう吐、腹痛等の症状を呈した患者8名を診察した旨医師から届出があった。</p> <p>患者は同じ会社の社員及びアルバイトであり、1月19日朝食から21日夕食まで計9回、同じ店の仕出し弁当を喫食していた。この間、調製元では他に5社へ弁当を提供していたが、患者の発生はなかった。食中毒菌は検出されなかったが、患者便2検体からSRVが検出され、ウイルスの関与が推定された。</p>		
	発生場所	渋谷区内勤務先ほか				
	原因食品	不明				
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便2/8(+))SRV)				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	渋谷	備考			
	患者数 喫食者数	14 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		67	67			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
5	発症月日時	1月23日 13:00~20:00		<p>家族5名が腹痛、下痢、発熱などの症状を呈し、1名の患者便からサルモネラO4群が検出された旨、医師から届出があった。</p> <p>患者の共通食は自宅でご飯以外にはなかった。患者の症状、潜伏時間から原因食は23日の朝食が疑われ、その中のうずら卵が原因食品として推定された。うずら卵は購入後、一週間以上室温に放置されており、この間に増菌したものと考えられた。</p>		
	発生場所	新島内患者自宅				
	原因食品	うずら卵(疑い)				
	病因物質	サルモネラO4群(S. Typhimurium)				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	島しょ	備考			
	患者数 喫食者数	5 5	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		72	72			

番号	喫食月日時	1月27日 11:00~28日 12:00		事 件 概 要		
⑥	発症月日時	1月27日 15:00~29日 15:00		<p>PTAの会合が開かれ、席上提供された仕出し弁当を喫食した父母が腹痛、下痢などの食中毒症状を呈している旨、PTA会長から届出があった。</p> <p>会合はクラス別に3日間開催され、同一メニューの仕出し弁当が提供されていたが、1日目の出席者から患者は発生していなかった。喫食状況から各食品に有意差は見られず、原因食品は特定できなかった。患者便からウェルシュ菌が検出され、病因物質と決定された。</p>		
	発生場所	杉並区内患者自宅ほか				
	原因食品	仕出し弁当				
	病因物質	ウェルシュ菌(TW2)				
	責任の所在	飲食店営業(仕出し屋)				
	担当保健所	西	備考			
	患者数 喫食者数	65 130	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		137	137			

番号	喫食月日時	1月29日 20:00~22:00		事件概要	
7	発症月日時	1月30日 12:00~2月1日 12:00		<p>会社の同僚12名が会食を行ったところ、9名が吐き気、おう吐、下痢などの症状を呈した旨、患者代表者から届け出があった。</p> <p>患者の共通食は当日の会食料理のみであったが、原因食品を特定することはできなかった。また、細菌検査の結果、食中毒菌は検出されず、病因物質も不明となった。さらに、メニュー中に生カキが含まれていたため、ウィルスの関与も推定されたが、検出されなかった。</p>	
	発生場所	八王子市内患者自宅ほか			
	原因食品	会食料理(和食)			
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便0/5(-))			
	責任の所在	飲食店営業(一般)居酒屋			
	担当保健所	新宿	備考		岩手県産(生食用殻付カキ)
	患者数 喫食者数	9 12	患者数累計		
月別累計			年間累計		
		146	146		

番号	喫食月日時	2月19日 17:30~20:00		事件概要	
8	発症月日時	2月20日 6:20~23日 16:00		<p>教職員のOB会が開催され、28名が会食を行ったところ、10数名が下痢、腹痛、悪寒などの症状を呈した旨、参加者から届け出があった。</p> <p>会食料理のお通しには酢カキが提供されていたが、これには、加熱調理用の生カキが未加熱のまま使用されていた。また、発症者全員がお通しを喫食していることから、会食料理のうち、酢カキが原因食品と推定された。しかし、病因物質は特定することができなかった。</p>	
	発生場所	八王子市内患者自宅ほか			
	原因食品	会食料理(生カキ推定)			
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便4/10(+))SRV)			
	責任の所在	飲食店営業(一般)居酒屋			
	担当保健所	町田	備考		産地不明(加熱調理用カキ)
	患者数 喫食者数	19 28	患者数累計		
月別累計			年間累計		
		19	165		

番号	喫食月日時	2月26日 19:30~21:00		事件概要	
⑨	発症月日時	2月27日 23:00~28日 20:00		<p>下痢、発熱等を呈する患者を診察した旨医師から届け出があった。またこの患者は発症前日に同僚と韓国料理を喫食しており、この同僚も発症しているとのことであった。</p> <p>患者は韓国料理のうち、カキ(キムチ漬)とホルモン鍋を共通して喫食していたので、原因食品として疑われた。特に、カキは生食用のカキを水洗し、キムチの薬味を加えて冷蔵したもので、3日間にわたって客に提供していたため、原因食品としての可能性が高かった。</p>	
	発生場所	町田市内患者自宅ほか			
	原因食品	会食料理(韓国料理)			
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便1/4(+))SRV)			
	責任の所在	飲食店営業(一般)韓国料理			
	担当保健所	下谷	備考		産地不明(生食用むき身カキ)
	患者数 喫食者数	6 7	患者数累計		
月別累計			年間累計		
		25	171		

番号	喫食月日時	不明			事 件 概 要	
10	発症月日時	2月28日 4:00~3月1日 8:00			<p>腹痛、下痢、発熱等の食中毒症状を呈した患者5名を診察した旨、医師から届出があった。</p> <p>患者らは2月27日から1泊2日で千葉県に職場旅行に行っており、共通食は旅行中に宿泊したホテルの食事のみであった。しかし、ホテルの同泊者から同様の発症者が確認できず、原因施設を特定することはできなかった。患者便から食中毒菌は検出されなかったが、SRVが検出されたことから、ウイルスの関与が推定された。</p>	
	発生場所	千葉県内宿泊先ほか				
	原因食品	不明				
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便3/7(+))SRV)				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	麻 布	備 考	三重県産(生食用殻付カキ)		
	患者数 喫食者数	8 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		33	179			

番号	喫食月日時	3月22日 20:00~22:00			事 件 概 要	
⑪	発症月日時	3月23日 15:00~26日 午前中			<p>社員33名が22日に台湾料理の会食を行ったところ15名が食中毒症状を呈した旨、会社内診療所から届出があった。</p> <p>当日の同店利用者に同様の発症者はいなかったが、24日の利用者に発症者が確認された。原因食品はχ^2検定の結果、会食料理のうちシジミ醤油漬が推定された。しかし、食中毒菌は検出されず、病因物質は不明となった。</p>	
	発生場所	杉並区内患者自宅ほか				
	原因食品	会食料理(台湾料理)				
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便3/6(+))SRV)				
	責任の所在	飲食店営業(一般)台湾料理				
	担当保健所	品 川	備 考			
	患者数 喫食者数	31 43	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		31	210			

番号	喫食月日時	3月31日 18:30~21:00			事 件 概 要	
⑫	発症月日時	4月1日 16:00~23:00			<p>13名で送別会の会食を行ったところ、数名がおう吐、腹痛、下痢等の症状を呈した旨、患者から届出があった。</p> <p>当日、他に4グループ39名の宴会利用があったが、発症者はいなかった。しかし、発症者グループだけが追加料理を注文しており、シジミ醤油漬などを共通して喫食していたため、会食料理のうちの追加料理が原因食と推定された。また、食中毒菌は検出されず、病因物質は不明となった。</p>	
	発生場所	八王子市内患者自宅ほか				
	原因食品	会食料理(台湾料理)				
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便3/4(+))SRV)				
	責任の所在	飲食店営業(一般)台湾料理				
	担当保健所	渋 谷	備 考			
	患者数 喫食者数	12 13	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		12	222			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
13	発症月日時	4月2日 7:00~5日 16:00		<p>大学付属の中学、高校のバレーボール部員及び柔道部員48名が春季合宿を行っていたところ、28名が吐き気、おう吐、腹痛等の症状を呈した旨届け出があった。</p> <p>患者らの共通食は、学校内の食堂での食事、仕出し弁当等があげられたが原因食品を特定するには至らなかった。</p> <p>ウイルス検査の結果、患者便からSRVが検出されたことから、ウイルスの関与が疑われた。</p>		
	発生場所	八王子市内患者自宅ほか				
	原因食品	不明				
	病因物質	不明(参考、ウイルス患便2/5(+))SRV)				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	八王子	備考			
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{28}{\text{不明}}$	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		40	250			

番号	喫食月日時	4月9日 20:30~23:30		事 件 概 要		
14	発症月日時	4月10日 12:00~22:00		<p>下痢、発熱等の症状を呈して受診した患者の便からサルモネラが検出された旨、医師から届出があった。</p> <p>患者らの共通食は発症前日の会食のみであった。メニューには焼き鳥、鳥刺し、レバー刺しなどがあったが、原因食品を特定することはできなかった。しかし、鳥獣の肉や内蔵を生で提供していることから、これらが、直接、もしくは汚染源となって事件が発生したと考えられた。</p>		
	発生場所	横浜市内患者自宅ほか				
	原因食品	会食料理				
	病因物質	サルモネラO4群(S.Typhimurium)				
	責任の所在	飲食店営業(一般)焼鳥屋				
	担当保健所	渋谷	備考			
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{3}{3}$	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		43	253			

番号	喫食月日時	4月26日 14:30		事 件 概 要		
⑮	発症月日時	4月26日 15:30		<p>野草の天ぶらを喫食して食中毒症状を呈した患者を病院に搬送した旨、救急隊から連絡があった。</p> <p>野草の残品を鑑別したところ、バイケイソウであった。患者はこのバイケイソウを天ぶらと酢みそ和えにして、それぞれ一口ずつ喫食したが、一時間後に唇のしびれ、はき気、おう吐等の症状を呈した。バイケイソウは奥多摩付近で採取したものであり、自宅の庭に生えていたギボウシと勘違いして採取したものであった。</p>		
	発生場所	練馬区内患者自宅				
	原因食品	バイケイソウ				
	病因物質	植物性自然毒				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	練馬	備考			
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{2}{2}$	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		45	255			

番号	喫食月日時	4月28日 18:00~20:00		事件概要					
16	発症月日時	4月29日 11:00~30日 23:00		<p>会社の同僚6名で会食を行ったところ、6名とも下痢、発熱等の症状を呈して入院した旨、医師から届出があった。</p> <p>会食当日の予約客を調査したところ、他にも2グループ4名の発症が確認された。χ^2検定からは原因食品を特定することはできなかったが、オムレツの原材料の液卵からサルモネラが検出されたことから、これが汚染源もしくは直接の原因食と推定された。</p>					
	発生場所	世田谷区内患者自宅ほか							
	原因食品	会食料理（洋食、オムレツ推定）							
	病因物質	サルモネラO9群（S. Enteritidis）							
	責任の所在	飲食店営業（一般）レストラン							
	担当保健所	新宿	備考						
	患者数 喫食者数	$\frac{10}{25}$	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">患者数累計</th> </tr> <tr> <th>月別累計</th> <th>年間累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>55</td> <td>265</td> </tr> </tbody> </table>		患者数累計		月別累計	年間累計	55
患者数累計									
月別累計	年間累計								
55	265								

番号	喫食月日時	5月9日夕又は5月10日朝		事件概要					
⑰	発症月日時	5月10日 17:00~5月20日 19:00		<p>宿泊していた修学旅行の中学生が腹痛、下痢などの症状を呈している旨、営業者から届出があった。</p> <p>学校の調査では、修学旅行を行った3年生のみが発症しており、旅行中の食事が原因と考えられた。旅行中の共通食は旅館の食事と仕出し弁当であったが、仕出し屋から同様の患者発生は確認できなかった。一方、宿泊先の従事者の便から患者と同一菌が検出されたため、旅館の食事が原因の食中毒事件と決定した。</p>					
	発生場所	仙台市内患者自宅ほか							
	原因食品	旅館の食事							
	病因物質	カンピロバクター・ジェジュニ（L1013）							
	責任の所在	飲食店営業（旅館）							
	担当保健所	本郷	備考						
	患者数 喫食者数	$\frac{152}{304}$	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">患者数累計</th> </tr> <tr> <th>月別累計</th> <th>年間累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>152</td> <td>417</td> </tr> </tbody> </table>		患者数累計		月別累計	年間累計	152
患者数累計									
月別累計	年間累計								
152	417								

番号	喫食月日時	5月11日 15時頃~		事件概要					
18	発症月日時	5月11日 19:20~12日 5:00		<p>弁当を喫食した家族3名がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、営業者から届出があった。</p> <p>営業者への届出は5家族9名にも及んでいた。弁当の検食の保存はなかったが、弁当の原材料、施設の拭き取りなどから患者便と同一コアグラゼ型の黄色ブドウ球菌が検出された。なお、弁当の調製・販売は百貨店の催事コーナーで、期間を限定した催事専門の業者によって行われていた。</p>					
	発生場所	町田市内患者自宅ほか							
	原因食品	弁当							
	病因物質	黄色ブドウ球菌（コアグラゼII型 EntD）							
	責任の所在	飲食店営業（弁当）							
	担当保健所	武蔵野	備考						
	患者数 喫食者数	$\frac{9}{10}$	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">患者数累計</th> </tr> <tr> <th>月別累計</th> <th>年間累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>161</td> <td>426</td> </tr> </tbody> </table>		患者数累計		月別累計	年間累計	161
患者数累計									
月別累計	年間累計								
161	426								

番号	喫食月日時	5月17日 11:50		事 件 概 要		
⑱	発症月日時	5月17日 13:00~17:00		<p>大学野球の部員が食中毒になっている、詳しいことを教えてほしい、との問い合わせが新聞記者からあり、事件を探知した。</p> <p>患者らは当日の朝、野球部の寮で調製したにぎりめしを昼食として野球場で喫食し、試合中に発症していた。にぎりめしは調製後、熱湯を入れたジュースのビンが数本入ったクーラーボックス中で保温されており、そのため、菌が増殖したと考えられた。</p>		
	発生場所	新宿区内野球場				
	原因食品	にぎりめし				
	病因物質	黄色ブドウ球菌（コアグラゼIV型 EntA）				
	責任の所在	集団給食（事業所）				
	担当保健所	田 無	備 考			
	患者数 喫食者数	19 31	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		180	445			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
⑳	発症月日時	5月18日 8:00~30日 20:00		<p>仕出し弁当を喫食した従業員が吐き気、下痢、発熱等の症状を呈した旨、事業所の社長から届出があった。</p> <p>仕出し弁当は販売店が配達していたが、調製は別の工場が行っていた。</p>		
	発生場所	江東区内事業所ほか				
	原因食品	仕出し弁当				
	病因物質	不明（参考、ウイルス患便3/12(+)SRV）				
	責任の所在	飲食店営業（仕出し屋）				
	担当保健所	志 村	備 考			
	患者数 喫食者数	316 2,047	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		496	761			

番号	喫食月日時	5月23日 18:00~20:00		事 件 概 要		
21	発症月日時	5月25日 4:00~27日 8:00		<p>受診した患者の便から下痢原性大腸菌が検出された旨の届出があった。</p> <p>患者は発症の2日前に社員寮でバーベキューを行っており、一緒に喫食した6名も発症していた。バーベキューのメニューのうち、発症者全員がハマグリを喫食しており、しかも、それが生焼けであったことから原因食品と推定された。病因物質は、下痢原性大腸菌が疑われたが、菌株が非病原性の大腸菌であったため、不明となった。</p>		
	発生場所	板橋区内患者自宅				
	原因食品	バーベキュー（ハマグリ推定）				
	病因物質	不明				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	板 橋	備 考			
	患者数 喫食者数	6 不明	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		502	767			

番号	喫食月日時	6月2日 12:00~13:00			事件概要
22	発症月日時	6月2日 14:00~4日 2:00			<p>社員食堂が原因の食中毒事件が発生しているらしい、との通報が新聞記者からあった。</p> <p>事件は食品会社の社員食堂で発生しており、給食喫食者20名が吐き気、おう吐、下痢等の症状を呈していた。本件は食中毒発生から探知まで9日が経過していたため、十分な調査ができず、原因食品、病因物質などを特定することができなかった。</p>
	発生場所	小平市内勤務先ほか			
	原因食品	給食			
	病因物質	不明			
	責任の所在	集団給食(事業所)			
	担当保健所	小平	備考		
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{20}{86}$	患者数累計		
		月別累計	年間累計		
		20	787		

番号	喫食月日時	6月11日 13:00			事件概要
22	発症月日時	6月11日 14:50			<p>劇場に出演中のタレントが吐き気、おう吐、下痢等の症状を呈した旨、劇場の従業員から届出があった。</p> <p>患者は弁当屋から購入したにぎりめし、野沢菜などを喫食していたが、これらの残品及び参考品から患者ふん便と同一コアグラゼⅦ型の黄色ブドウ球菌が検出された。にぎりめしは患者が購入するまで、6時間近く常温のケース内に陳列されており、この間に菌が増殖し、エンテロトキシンが産生されて、事故に至ったと考えられた。</p>
	発生場所	台東区内患者勤務先			
	原因食品	にぎりめし(すじこ)及び野沢菜油炒め			
	病因物質	黄色ブドウ球菌(コアグラゼⅦ型)			
	責任の所在	飲食店営業(弁当屋)			
	担当保健所	浅草	備考		
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{1}{1}$	患者数累計		
		月別累計	年間累計		
		21	788		

番号	喫食月日時	6月17日 21:00			事件概要
24	発症月日時	6月18日 12:00~19:00			<p>腹痛、下痢等の症状を呈して受診した患者の便から腸炎ビブリオが検出された旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は飲食店の従業員であり、賄い料理を喫食している他の従業員2名も発症していることが分かった。賄い料理喫食者全員の便を検査したところ、非発症者を含む4名から腸炎ビブリオが検出されたため、賄い料理が原因食と推定された。なお、賄い料理は客に提供する料理と別の材料を使用していたため、利用客に発症者はいなかった。</p>
	発生場所	川崎市内患者自宅			
	原因食品	賄い料理			
	病因物質	腸炎ビブリオ(O1:K56)			
	責任の所在	家庭			
	担当保健所	渋谷	備考		
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{3}{18}$	患者数累計		
		月別累計	年間累計		
		24	791		

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
25	発症月日時	6月22日～7月22日		<p>小学校の児童十数名を診察したが、下痢、腹痛等の食中毒症状を呈している旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は1から6学年まで、全ての学年にわたっていたが、比較的低学年が多く発症していた。しかし、教職員45名に発症者はいなかった。患者便からは腸管出血性大腸菌0157:H7が検出され、病因物質と決定したが、プールの水を含め他の検体から同菌は検出されず、汚染源、原因食品などを特定することはできなかった。</p>		
	発生場所	世田谷区内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	下痢原性大腸菌 (O157:H7) VT1、VT2 産生				
	責任の所在	集団給食 (学校)				
	担当保健所	砧	備考			
	患者数 喫食者数	142 755	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		166	933			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
26	発症月日時	6月26日 10:00～15:00		<p>2家族6名で焼肉料理の会食を行ったところ、1家族2名がおう吐、下痢、発熱等の症状を呈した旨、患者の父親から届出があった。</p> <p>患者の共通食は店での焼肉料理と家庭の食事であった。患者1名のふん便と店の生豚肉の参考品からサルモネラが検出されたが、血清型が異なっていた。また、家庭の調査でも原因に結びつく結果は得られず、原因施設は不明となった。</p>		
	発生場所	葛飾区内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	サルモネラO7群 (S. Bareilly)				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	葛飾	備考			
	患者数 喫食者数	2 不明	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		168	935			

番号	喫食月日時	6月26日 15:00		事 件 概 要		
⑳	発症月日時	6月26日 23:00～27日 12:00		<p>洋菓子店の喫茶室でケーキを喫食した5名が発熱、下痢、腹痛等の症状を呈した旨、患者から届出があった。</p> <p>患者のうち4名が抹茶ケーキを、1名がレアチーズケーキを喫食していた。これらの残品及び患者便から、共通して同一血清型のサルモネラが検出された。ケーキの調製過程で、原料鶏卵の常温保管や未加熱卵白の使用等、卵の取扱いにいくつかの不備がみられ、これが、事故の発生を招いたと考えられた。</p>		
	発生場所	埼玉県内患者自宅ほか				
	原因食品	抹茶ケーキ・レアチーズケーキ				
	病因物質	サルモネラO9群 (S. Enteritidis)				
	責任の所在	菓子製造業				
	担当保健所	練馬	備考			
	患者数 喫食者数	5 5	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		173	940			

番号	喫食月日時	7月25日～7月27日		事 件 概 要		
③1	発症月日時	7月26日 12:00～8月1日 8:00		<p>インド料理の会食を行った4名が食中毒症状を呈した旨、患者の母親から届出があった。</p> <p>患者が利用した施設にはセントラルキッチンがあり、そこから、チェーン店10店舗に調理済の食品を配送していた。患者は3店舗から9グループ28名が確認された。患者が発生した各店舗の参考食品やセントラルキッチンの従事者便などから、患者便と同一血清型のサルモネラが検出された。</p>		
	発生場所	埼玉県内患者自宅ほか				
	原因食品	会食料理（インド料理）				
	病因物質	サルモネラO7群（S. Virchow）				
	責任の所在	そう菜製造業				
	担当保健所	江戸川	備考			
	患者数 喫食者数	28 116	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		60	1,035			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
32	発症月日時	7月30日 8:00		<p>診察した患者の便から腸炎ビブリオを検出した旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は昼食は会社の食堂で、それ以外は家庭で食事を喫食していた。会社の食堂では、同様の患者発生は確認できなかった。一方、家庭では、患者の長女がお腹の調子が悪いと訴えており、家庭での食事が原因と考えられたが、長女から腸炎ビブリオは検出されず、特定することはできなかった。</p>		
	発生場所	埼玉県内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	腸炎ビブリオ（血清型不明）				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	小平	備考			
	患者数 喫食者数	1 不明	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		61	1,036			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
33	発症月日時	7月29日 22:30		<p>診察した患者の便から病原大腸菌（O7）を検出した旨医師から届出があった。</p> <p>病院から菌株を譲り受け検査を行ったところ、非病原性の大腸菌が検出された。一方、患者便からはサルモネラが検出された。患者は発症直前に喫食した飲食店を疑っていたが、その他の喫食調査、家庭内の調査などは協力が得られなかったため、原因施設、病因物質不明の事件となった。</p>		
	発生場所	立川市内路上				
	原因食品	不明				
	病因物質	サルモネラO7群（S. Montevideo）				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	東久留米	備考			
	患者数 喫食者数	1 不明	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		62	1,037			

番号	喫食月日時	8月8日17:00~19:00		事 件 概 要		
③④	発症月日時	8月9日2:00~10日2:00		<p>納涼祭りの模擬店で購入したイカ焼きを喫食して、家族3名が下痢をした旨、患者から届出があった。</p> <p>納涼祭りは団地の商店街が主催し、イカ焼きは魚屋が下処理をして、商店街の主婦らが焼いて提供していた。下処理のボイルが不十分であったこと、ボイル後に不衛生な発砲スチロール箱中で保管していたこと、提供前の焼く工程が不十分であったことなどが、発生原因と考えられた。</p>		
	発生場所	小平市内患者自宅ほか				
	原因食品	イカ焼き				
	病因物質	腸炎ビブリオ (O4:K8他)				
	責任の所在	その他 (模擬店)				
	担当保健所	小 平	備 考			
	患者数 喫食者数	66 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		66	1,103			

番号	喫食月日時	8月12日 12:00~14:00		事 件 概 要		
③⑤	発症月日時	8月12日 13:10~14:30		<p>おう吐、腹痛等の症状を呈する患者7名を診察した旨医師から届出があった。</p> <p>患者の共通食は昼食に喫食したチャーハンのみであった。食品の残品、施設の拭き取り、患者吐物、患者便などから高率に同一菌型のバチルス・セレウスが検出された。このチャーハンに使用した米飯は、前日の午前中に炊飯され、閉店まで室温で放置されていたもので、この間に菌が増殖したものと考えられた。</p>		
	発生場所	豊島区内勤務先				
	原因食品	チャーハン				
	病因物質	バチルス・セレウス (G-1)				
	責任の所在	飲食店営業 (一般) 中華料理				
	担当保健所	池 袋	備 考			
	患者数 喫食者数	7 14	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		73	1,110			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
36	発症月日時	8月13日 13:00		<p>家族6名が受診し、うち5名が入院しているが、食中毒の疑いがある旨、医師から届出があった。</p> <p>患者の共通食は家庭の食事のみであった。家庭の食事のうち、発症前日に喫食したマグロの刺身は、喫食まで6時間以上もの間、車のトランク中に放置されていた。また、患者便から共通して腸炎ビブリオが検出されたことから、このマグロの刺身が原因食品と考えられたが残品がなかったため、特定には至らなかった。</p>		
	発生場所	品川区内患者自宅				
	原因食品	家庭の食事				
	病因物質	腸炎ビブリオ (O4:K12)				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	品 川	備 考			
	患者数 喫食者数	6 8	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		79	1,116			

番号	喫食月日時	不明		事件概要		
37	発症月日時	8月16日 4:00~15:00		<p>釜飯を購入し、家族3名が喫食したところ、3名とも発熱、下痢等の症状を呈した旨、患者から届出があった。</p> <p>ビニールの袋に入った釜飯の空容器がゴミ袋から発見されたため、拭き取り検査したところ、1名の患者便と同一血清型のサルモネラが検出された。一方、釜飯の調製元では同一ロットの原材料、施設の拭き取りなどから食中毒菌は検出されなかった。さらに、他からの発症が確認できず、原因施設、原因食品は不明となった。</p>		
	発生場所	練馬区内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	サルモネラO9群 (S. Enteritidis)				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	石神井	備考			
	患者数 喫食者数	3 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		82	1,119			

番号	喫食月日時	不明		事件概要		
38	発症月日時	8月20日 14:00		<p>食中毒様症状を呈して受診した患者がいる旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は家族がそろう夕食以外は、本人が調理を行って一人で喫食していた。また、発症直前には購入したどら焼を喫食していた。患者便と患者吐物からコアグラゼ型異なる黄色ブドウ球菌が検出されたが、どら焼の残品、家庭内の生卵などから食中毒菌は検出されず、原因食品、原因施設は不明となった。</p>		
	発生場所	八王子市内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	黄色ブドウ球菌 (コアグラゼVI型)				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	渋谷	備考			
	患者数 喫食者数	1 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		83	1,120			

番号	喫食月日時	不明		事件概要		
39	発症月日時	8月23日 3:00		<p>弁当を喫食したところ、腹痛、下痢等の症状を呈したとの旨、患者から届出があった。</p> <p>弁当の残品及び弁当容器の拭き取りから黄色ブドウ球菌が検出されたが、参考食品、施設の拭き取りなどからは食中毒菌は検出されなかった。また、患者の協力が得られず、患者便の検査ができなかったため、原因食品・施設は不明となった。</p>		
	発生場所	板橋区内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	不明				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	板橋	備考			
	患者数 喫食者数	1 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		84	1,121			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要	
40	発症月日時	8月24日 20:00～9月5日 13:00		<p>下痢症状の園児からサルモネラが検出された。また、園児10数名と保母2名も下痢をしている。どのような対応をしたらよいかと、保育園の職員から相談があった。</p> <p>患者の共通食は園の給食のみであった。患者及びサルモネラが検出された園児の喫食状況からχ^2検定を行ったところ、23日の拌三絲が原因食品と推定された。しかし、患者発生が長期に渡っていたことから、プールも感染源として疑われた。</p>	
	発生場所	青梅市内患者自宅ほか			
	原因食品	保育園の給食			
	病因物質	サルモネラO9群 (S. Enteritidis)			
	責任の所在	集団給食 (事業所)			
	担当保健所	青 梅	備 考		
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{14}{\text{不明}}$	患者数累計		月別累計
				98	1,135

番号	喫食月日時	8月24日 19:00～21:00		事 件 概 要	
41	発症月日時	8月24日 23:00～26日 7:00		<p>食中毒症状の患者3名が受診し、うち2名が入院している旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は発症前日に飲食店で歓送迎会を行っており、この会の参加者のうち12名が発症していた。さらに、同日この施設を利用した他グループからも発症が確認された。発症者グループの喫食状況から、エビ天ぷら、みごし豆腐などの喫食率が高かったが、χ^2検定の結果、ツブ貝やサワラなどの刺身類が原因食品と推定された。</p>	
	発生場所	江東区内勤務先ほか			
	原因食品	刺身類			
	病因物質	腸炎ビブリオ (O4:K8)			
	責任の所在	飲食店営業 (すし屋)			
	担当保健所	中 央	備 考		
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{16}{54}$	患者数累計		月別累計
				114	1,151

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要	
42	発症月日時	8月28日～9月6日		<p>区立保育園の園児30名が下痢、腹痛、おう吐等の症状を呈しており、うち1名が入院した。病院での検査の結果、患者便からベロ毒素産生性大腸菌 (VTEC) 0157が検出された旨、区保育課から連絡が入った。</p> <p>園児らの共通食は保育園での給食しかなかったが、検食などの検査の結果、本菌は検出されなかった。なお、本菌の特徴としてヒトからヒトへの二次感染があることから、他にプールでの感染なども示唆された。</p>	
	発生場所	杉並区内患者自宅			
	原因食品	不明			
	病因物質	下痢原性大腸菌 (O157:H7) VT2産生			
	責任の所在	集団給食 (事業所)			
	担当保健所	東	備 考		
	$\frac{\text{患者数}}{\text{喫食者数}}$	$\frac{30}{68}$	患者数累計		月別累計
				144	1,181

番号	喫食月日時	8月30日 13:30		事 件 概 要		
④③	発症月日時	8月30日 16:30~20:30		<p>食中毒症状を呈した患者9名を診察し、うち3名が入院している旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は都内の福祉園の職員と園生であり、園外指導のためバスで千葉県内に行っていた。発症当日の昼食ににぎりめしを喫食していたが、残品から黄色ブドウ球菌が検出され、原因食品と決定した。にぎりめしは園で調製し、バスで移動中、直射日光が当たるリアウインド付近に置かれていた。この間に菌が増殖したと考えられた。</p>		
	発生場所	千葉県内宿泊先ほか				
	原因食品	にぎりめし				
	病因物質	黄色ブドウ球菌（コアグラゼVII型）				
	責任の所在	集団給食（寮）				
	担当保健所	東村山	備考			
	患者数 喫食者数	9 38	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		153	1,190			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
44	発症月日時	9月1日 8:00		<p>入院患者の便から腸炎ビブリオが検出されたとの旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は発症前日の昼食に友人と二人で刺身定食を、夕食に別の友人と刺身類を喫食していた。このうち、昼食と一緒に喫食した友人も下痢（軟便1回）をしていたが、ふん便から食中毒菌は検出されなかった。また、両施設とも他に同様の発症者が確認できなかったため、原因食品・施設不明となった。</p>		
	発生場所	目黒区内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	腸炎ビブリオ（O2:K3）				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	目黒	備考			
	患者数 喫食者数	1 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		1	1,191			

番号	喫食月日時	9月1日 12:00及び2日 12:00		事 件 概 要		
④⑤	発症月日時	9月2日 6:00~3日 7:00		<p>2日にわたり、飲食店で1グループずつ各2名計4名が昼食を喫食したところ、4名全員が下痢、腹痛、発熱等の症状を呈した旨、発症者から届出があった。</p> <p>施設、器具及びスプーンの拭き取り、従事者便、患者便から、それぞれサルモネラが検出された。当該店舗では生きたスプオンを取扱っており、これが調理場内を汚染し、まな板、手指などを介して二次汚染を起こし、事故が発生したものと考えられた。</p>		
	発生場所	国分寺市内患者自宅ほか				
	原因食品	店の昼食				
	病因物質	サルモネラ（S.Senftenberg, S.Thompson, S.Anecho）				
	責任の所在	飲食店営業（一般）割烹				
	担当保健所	神田	備考			
	患者数 喫食者数	4 4	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		5	1,195			

番号	喫食月日時	9月8日 12:00		事 件 概 要		
46	発症月日時	9月8日 14:50～9日 18:00		<p>仕出し弁当を喫食した社員4名のうち3名が、下痢、発熱等の症状を呈した旨、患者から届出があった。</p> <p>仕出し弁当の配達先を調査したところ、届出のあった事業所と隣のビルのみに患者が確認された。患者便からサルモネラが検出されたが、施設の拭き取り、検食、従事者便などからは食中毒菌は検出されず、原因食品などを特定することができなかった。</p>		
	発生場所	千代田区内勤務先ほか				
	原因食品	仕出し弁当				
	病因物質	サルモネラO9群 (S. Enteritidis)				
	責任の所在	飲食店営業 (仕出し屋)				
	担当保健所	赤塚	備考			
	患者数 喫食者数	18 46	患者数累計			
			月別累計	年間累計		
			23	1,213		

番号	喫食月日時	9月15日 18:00		事 件 概 要		
47	発症月日時	9月16日 7:00～11:30		<p>3家族10名で自宅にて会食を行ったところ、2家族3名が下痢、おう吐、腹痛等の症状を呈した旨、患者から届出があった。</p> <p>患者の共通食はこの会食のうち、タコサラダのみであり、患者以外にタコサラダを喫食したものがいなかったため、原因食品と決定した。タコサラダは自宅で調製したものであったが、原材料の処理、器具類の使用方法が不適切であり、事故を招いたと考えられた。</p>		
	発生場所	府中市内患者自宅				
	原因食品	タコサラダ				
	病因物質	腸炎ビブリオ (O4:K8)				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	府中	備考			
	患者数 喫食者数	3 3	患者数累計			
			月別累計	年間累計		
			26	1,216		

番号	喫食月日時	9月16日 12:00		事 件 概 要		
④8	発症月日時	9月16日 8:00～17日 18:00		<p>病院の職員7名が腹痛、下痢等の症状を呈している旨病院の事務職員から届出があった。</p> <p>患者は共通して病院地下の売店で購入した弁当を喫食していた。患者が購入した弁当は3種類あり、事件当日は37カ所で店頭販売されていた。販売店の調査では2グループ4名の患者が確認された。3種類の弁当はすべて卵でとじてあり、いずれも十分な加熱がされておらず、そのため事故が発生したと考えられた。</p>		
	発生場所	中央区内勤務先ほか				
	原因食品	弁当 (カツ丼、親子丼、カキ玉丼)				
	病因物質	サルモネラO7群 (S. Infantis)				
	責任の所在	飲食店営業 (弁当屋)				
	担当保健所	葛飾	備考			
	患者数 喫食者数	12 12	患者数累計			
			月別累計	年間累計		
			38	1,228		

番号	喫食月日時	9月17日 18:00~20日 21:00		事 件 概 要		
49	発症月日時	9月17日 21:30~20日 9:00		<p>飲食店で宴会を行ったところ、下痢、発熱等の症状を呈したものが数名いる旨、事業所から届け出があった。</p> <p>患者らの共通食は、当該飲食店での会食料理しかなくまた、当日この飲食店を利用した4グループ38名のうち、3グループ21名からも発症が確認された。患者便2件から下痢原性大腸菌が検出されたことから、当該飲食店での会食料理を原因食品とする食中毒事件として確定した。</p>		
	発生場所	台東区内患者自宅ほか				
	原因食品	会食料理(和食)				
	病因物質	下痢原性大腸菌(O6:H16)				
	責任の所在	飲食店営業(一般)居酒屋				
	担当保健所	渋谷	備考			
	患者数 喫食者数	$\frac{21}{38}$	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		59	1,249			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
50	発症月日時	9月19日 6:00~9:00		<p>寿司を喫食したところ、下痢、腹痛、発熱などの症状を呈した旨、患者から届出があった。</p> <p>患者は発症前日に横浜市内のすし屋で会食しており、2名の共通食はこのすし類のみであった。1名の患者便とすし屋の拭き取り3検体から腸炎ビブリオが検出され、原因施設と推定された。しかし、他に発症者がいないことなどから特定はできず、原因施設、原因食品不明の食中毒事件となった。</p>		
	発生場所	東久留米市内患者自宅ほか				
	原因食品	不明				
	病因物質	腸炎ビブリオ(O4:K8)				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	碑文谷	備考			
	患者数 喫食者数	$\frac{2}{\text{不明}}$	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		61	1,251			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
51	発症月日時	9月25日 4:00~18:00		<p>家族4人が同じ食中毒症状を呈して来院している旨、医師から届出があった。</p> <p>患者の共通食は家庭の夕食のみであった。発症前日、納豆に鶏卵の黄身を入れ、非加熱のまま喫食していたが、患者の症状の軽重と納豆の喫食量に相関関係があることがわかった。そのため、鶏卵が原因と考えられたが、家庭内の拭き取りなどの協力が得られず、汚染状況などの確認ができなかったため、特定には至らなかった。</p>		
	発生場所	渋谷区内患者自宅ほか				
	原因食品	家庭の食事				
	病因物質	サルモネラO9群(S. Enteritidis)				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	渋谷	備考			
	患者数 喫食者数	$\frac{4}{4}$	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		65	1,255			

番号	喫食月日時	9月27日 23:00		事 件 概 要		
⑤②	発症月日時	9月28日 0:00~0:30		管内の住民がキノコを食べた後に食中毒症状を呈し、病院に入院している旨警察から連絡があった。患者は、親戚の者が富士山4合目付近で採取したキノコを貰っており、これを知人と4名で吸い物にして喫食したところ、約1時間後から全員が下痢、嘔吐等の症状を呈した。患者らが喫食した吸い物のキノコの鑑別をおこなったところ、有害キノコの一つのカキシメジであることが判明し、喫食状況及び症状からキノコによる食中毒と断定した。		
	発生場所	八王子市内患者自宅				
	原因食品	カキシメジ				
	病因物質	植物性自然毒				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	八王子	備考			
	患者数 喫食者数	4 4	患者数累計 月別累計 年間累計			
		69	1,259			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
53	発症月日時	9月29日 0:00~30日 0:00		診察した患者の便からサルモネラを検出した旨、医師から届出があった。患者の共通食は28日夕食に飲食店で喫食したムギトロ定食と家庭の食事であった。施設の参考品、拭き取り、従事者便からは食中毒菌は検出されなかった。また、他の患者発生もなかった。さらに、家庭でも家族4名のうち、2名しか発症していなかったことから、原因食品・施設不明の食中毒事件となった。		
	発生場所	世田谷区内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	サルモネラO4群 (S. Typhimurium)				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	世田谷	備考			
	患者数 喫食者数	2 不明	患者数累計 月別累計 年間累計			
		71	1,261			

番号	喫食月日時	10月10日 12:00		事 件 概 要		
54	発症月日時	10月10日 15:00~14日 4:00		喜寿の祝いのために集まった親族ら20名が、懐石料理店で会食をおこなったところ、13名が下痢、嘔吐、発熱等の症状を呈した旨、苦情者本人から連絡が入った。苦情者らとは別に、当日同店を利用した1グループ4名の発症も確認された。発症者の喫食状況をもとに χ^2 を求めたところ酢ガキが有意な値を示した。また、患者便からSRVが高率に検出されたことから、酢ガキが原因食品として推定された。		
	発生場所	板橋区内患者自宅ほか				
	原因食品	懐石料理 (和食、酢ガキ推定)				
	病因物質	不明 (参考、ウイルス患便5/8(+))SRV)				
	責任の所在	飲食店営業 (一般) 割烹				
	担当保健所	池袋	備考			
	患者数 喫食者数	17 24	患者数累計 月別累計 年間累計			
		17	1,278			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
55	発症月日時	10月26日 0:00		<p>入院中の患者便から下痢原性大腸菌（O157:H7）が検出された旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は発症前に家庭の食事のほか、さまざまな施設で購入した弁当などを喫食していた。それぞれの施設の検査を行ったが、参考食品、施設の拭き取り、従事者便から食中毒菌は検出されなかった。また、他に発症者が確認できなかったため、原因施設、原因食品不明の食中毒事件となった。</p>		
	発生場所	目黒区内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	下痢原性大腸菌（O157:H7）				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	目黒	備考			
	患者数 喫食者数	1 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		18	1,279			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
56	発症月日時	10月26日 21:00～27日 7:00		<p>入院している夫婦の便からサルモネラが検出された旨医師から届出があった。</p> <p>患者は自営業であり、3食とも家庭内で喫食していた。患者宅の冷蔵庫内に残っていた生卵から高率にサルモネラが検出された。しかし、生食はしていないため、卵を使用した食品が加熱不足であったか、調理済食品が卵から汚染を受け、菌が増殖したために、食中毒に至ったと考えられた。</p>		
	発生場所	江東区内患者自宅				
	原因食品	家庭の食事				
	病因物質	サルモネラO9群（S. Enteritidis）				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	深川	備考			
	患者数 喫食者数	2 2	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		20	1,281			

番号	喫食月日時	11月7日昼		事 件 概 要		
57	発症月日時	11月7日 14:30～8日 16:00		<p>品川区内の2か所で区主催の防災訓練が行われ、参加した区の職員30名がおう吐、下痢、腹痛等の症状を呈した旨、連絡が入った。</p> <p>区では防災訓練当日、参加者に対して飲食店が調製した弁当を配付していた。患者らの共通食はこの弁当しかなく、また、食品残品（マグロ生姜煮フレーク）及び患者便から黄色ブドウ球菌が検出されたことから、弁当を原因食品とする食中毒と断定した。</p>		
	発生場所	品川区内勤務先ほか				
	原因食品	仕出し弁当				
	病因物質	黄色ブドウ球菌（コアグラゼVI型）				
	責任の所在	飲食店営業（一般）居酒屋				
	担当保健所	荏原	備考			
	患者数 喫食者数	30 121	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		30	1,311			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
58	発症月日時	11月9日深夜		<p>入院中の保育園児の便から下痢原性大腸菌（O157：H7）が検出された旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は11月1日から慣らし保育のため、自宅近くの保育園に通園していた。食事は家庭のほか、一部保育園でも喫食していた。そのため、家庭の食事、保育園の給食両面の調査を行ったが、いずれも原因に結びつく結果が得られず、原因施設、原因食品不明の食中毒事件となった。</p>		
	発生場所	北区内患者自宅				
	原因食品	不明				
	病因物質	下痢原性大腸菌（O157：H7）				
	責任の所在	不明				
	担当保健所	滝野川	備考			
	患者数 喫食者数	1 不明	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		31	1,312			

番号	喫食月日時	11月10日 12：00		事 件 概 要		
59	発症月日時	11月10日 12：15～13：00		<p>会社員ら5名が、飲食店で昼定食を喫食した後、ほうじ茶を飲んだところ、5分後から全員がめまい、立ちくらみ、吐き気、おう吐等の症状を呈した。</p> <p>患者らはほうじ茶を飲んだ際、「舌がしびれた」等と訴えていた。調査の結果、ほうじ茶を注ぐヤカンの中に、従業員が誤ってタバコの箱を入れてしまったことが判明した。また、発症者の吐物からニコチンを検出したことから、タバコの混入による食中毒と断定した。</p>		
	発生場所	中央区内勤務先ほか				
	原因食品	茶				
	病因物質	ニコチン				
	責任の所在	飲食店営業（一般）居酒屋				
	担当保健所	日本橋	備考			
	患者数 喫食者数	5 5	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		36	1,317			

番号	喫食月日時	11月29日昼～12月1日昼		事 件 概 要		
60	発症月日時	11月30日 10：30～12月5日 20：00		<p>会社員19名が仕出し弁当を喫食したところ、全員がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、会社の人事課長から届け出があった。</p> <p>その後、他のグループの7名も当該弁当を喫食し、発症していることが確認された。</p> <p>患者らの共通食から、原因食品は仕出し弁当であることが特定されたが、患者便、施設の拭き取り等からは食中毒菌は検出されず、病因物質は不明であった。</p>		
	発生場所	国分寺市内勤務先ほか				
	原因食品	仕出し弁当				
	病因物質	不明（参考、ウイルス患便0/6（-））				
	責任の所在	飲食店営業（一般）とんかつ屋				
	担当保健所	府 中	備考			
	患者数 喫食者数	22 25	患者数累計			
月別累計			年間累計			
		58	1,339			

番号	喫食月日時	不明		事 件 概 要		
61	発症月日時	12月8日 0:00~9日 0:00		<p>下痢、発熱等の症状を訴えている患者の便を検査したところ、カンピロバクターが検出された旨、医師から届出があった。</p> <p>患者は家族3人で、共通食は、家庭での夕食のみであった。</p> <p>家庭内の拭き取りや食品の検査をおこなったが、食中毒菌は検出されず、原因食品を特定するには至らなかった。</p>		
	発生場所	小金井市内患者自宅ほか				
	原因食品	家庭の食事				
	病因物質	カンピロバクター・ジェジュニ (LIO8)				
	責任の所在	家庭				
	担当保健所	小金井	備考			
	患者数 喫食者数	3 3	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		3	1,342			

番号	喫食月日時	12月8日 19:00~23:00		事 件 概 要		
62	発症月日時	12月9日 0:00~2:00		<p>救命救急隊からの届け出により探知。</p> <p>飲食店において、3グループ7名の客にフグの肝が提供された。これを喫食した者のうち5名が、喫食後1~2時間後から唇や手足のしびれ、おう吐の症状を呈し、全員が救急車で病院へ運ばれた。当日提供されたフグの肝の残品を検査したところ、高濃度のフグ毒が検出された。また、患者らの症状もフグ毒によるそれに合致していたため、フグ毒による食中毒と断定した。</p>		
	発生場所	練馬区内患者自宅ほか				
	原因食品	シマフグの肝臓				
	病因物質	動物性自然毒 (テトロドトキシン)				
	責任の所在	飲食店営業 (すし屋)				
	担当保健所	練馬	備考			
	患者数 喫食者数	5 7	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		8	1,347			

番号	喫食月日時	12月23日 12:00~14:00		事 件 概 要		
63	発症月日時	12月23日 17:00~26日 0:00		<p>12月23日12時から14時にかけて、法事後の会食が寿司店にて行われ38名が参加した。このうち24名が同日17時から吐き気、おう吐、下痢の症状を呈した旨、関係者から連絡が入った。</p> <p>発症者の共通食は当該寿司店での会食しかないので、当該店を原因施設とする食中毒として断定した。</p> <p>患者便から高率にSRVが検出されたことから、原因食品として会食時に提供された生カキが疑われた。</p>		
	発生場所	羽村市内患者自宅ほか				
	原因食品	会食料理 (和食)				
	病因物質	不明 (参考、ウイルス患便 7/17(+))SRV)				
	責任の所在	飲食店営業 (すし屋)				
	担当保健所	福生	備考			
	患者数 喫食者数	24 38	患者数累計			
		月別累計	年間累計			
		32	1,371			

番号	喫食月日時	12月22日 19:00~23:00		事 件 概 要					
64	発症月日時	12月23日 3:30~24日 11:00		<p>病院医師から同病院の看護婦7名がおう吐、下痢等の症状を呈している旨連絡があった。</p> <p>看護婦7名は12月22日19時から飲食店で忘年会を行っていた。共通食は当該飲食店での会食料理しかないことから、当該店を原因施設とする食中毒と断定した。</p> <p>患者便から高率にSRVが検出されたことから、原因食品として会食時に提供されたカキとハウレン草のクリーム煮が疑われた。</p>					
	発生場所	港区内患者自宅ほか							
	原因食品	会食料理（洋食）							
	病因物質	不明（参考、ウイルス患便4/5(+)SRV)							
	責任の所在	飲食店営業（一般）イタリア料理							
	担当保健所	中央	備考						
	患者数 喫食者数	7 7	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">患者数累計</th> </tr> <tr> <th>月別累計</th> <th>年間累計</th> </tr> <tr> <td>39</td> <td>1,378</td> </tr> </table>		患者数累計		月別累計	年間累計	39
患者数累計									
月別累計	年間累計								
39	1,378								

番号	喫食月日時	12月29日及び30日昼		事 件 概 要					
65	発症月日時	12月30日 4:00~1月1日 18:00		<p>患者を診察した医師から食中毒発生の届出があった。</p> <p>事業所の所員ら7名が寿司屋で食事をしたところ、4名が吐き気、おう吐、腹痛、下痢等の症状を呈した。また、同日当該店を利用した他のグループ4名と、土産ににぎり寿司を持ち帰り家庭で喫食した3家族4名がそれぞれ同様の症状を呈していることも確認された。</p> <p>他に共通食がないことから、当該店を原因施設とする食中毒として確定した。</p>					
	発生場所	中央区内勤務先ほか							
	原因食品	にぎり寿司							
	病因物質	不明（参考、ウイルス患便4/10(+)SRV)							
	責任の所在	飲食店営業（すし屋）							
	担当保健所	中央	備考						
	患者数 喫食者数	16 38	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">患者数累計</th> </tr> <tr> <th>月別累計</th> <th>年間累計</th> </tr> <tr> <td>55</td> <td>1,394</td> </tr> </table>		患者数累計		月別累計	年間累計	55
患者数累計									
月別累計	年間累計								
55	1,394								